

平成28年度「水戸市安心・安全見守り隊」活動報告

平成29年3月27日

1 水戸市概況

人 口 : 271,047人(H28.10.1) 高齢化率 : 25.6%(H28.10.1)

2 通報件数

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	計
通報件数	4件	28件	10件	29件	82件	153件

3 通報事例

連絡者業種	対象者	連絡内容	対応内容
コンビニ	高齢者	毎日のように来店するが、購入するわけでもなく店内をうろろろしていたり、未会計の商品をその場で食べ始めたりなど心配な様子が見られる。	高齢者支援担当者が訪問。介護保険制度を利用できるよう支援。
宅配	高齢者	配達時、本人の様子や、住居環境が劣悪であり心配。	高齢者支援担当者が訪問。家族への連絡、介護保険制度を利用できるよう支援。
コンビニ	高齢者	以前よりよく来店していた方で、最近言動がおかしくなってきたりして心配。	高齢者支援担当者が訪問し、本人及び家族の相談支援を実施。
金融機関	高齢者	これまで1~2ヶ月の頻度で来店していた方が、最近は毎日来店し、「通帳がない」と窓口に来る。認知症が疑われる。	高齢者支援担当者が訪問。情報収集を行う。担当のケアマネを確認と共に、相談支援を実施。
金融機関	高齢者	言動の心配な高齢者の方が来店した。以前詐欺被害に会いそうな所を未然に防いだことがある方。	高齢者支援担当者による訪問。家族と接触し、相談支援を実施。
宅配	高齢者	配達日のため訪問した所、眼をパチパチしているだけで応答の無い本人を確認。救急車を要請した。	本人の担当ケアマネがいることを確認し、ケアマネを通して家族と連絡を取ってもらい、病院に向かってもらった。
宅配	子ども	配達担当者が業務中に小さな子供が大声で泣きながら外へ飛び出してきた。父親らしき人物が無理やり連れ戻し、室内から大きな物音が聞こえてきた。虐待が心配。	対象者を確認し、児童福祉担当者による事実確認を実施。虐待の事実は確認されなかったが、定期的な訪問を実施。
ライフライン	高齢者	検針にて訪問。利用が全く無くなった。登録の電話にかけるも応答なし。高齢者の単身世帯なので心配。	生活保護受給の方であることを確認し、担当者による訪問。本人は数日前に転倒して思うように動けずいた所であった。救急搬送により入院となった。
地域団体	高齢者	地域の人達で対象者の見守りを行っていたが、昨日訪問時体調が悪そうだった。今日訪問した所、門扉が閉まったまま応答がない。	民生委員と知人にて対象者宅訪問した所、自宅内で死亡している所を発見。警察、市にて親族を探し、対応を依頼した。

4 取り組みの効果

- ・通報頂いた事例の多くは、施設入所や、入院をしている等の結果でありましたが、緊急対応の必要なものも含まれており、対象者の命を救うことができた事例もありました。
- ・通報頂いて、現場の確認を行った結果、亡くなっていた事例もありましたが、通報を頂けなければ、発見が遅れ、より悲しい結果になってしまう為、このような事例でも、早期発見に繋がられていることは重要です。
- ・通報を頂いたことで、困りごとへの相談、支援に繋がった事例もあり、対象者の方の生活の安心に繋がっています。
- ・通報を受けて、対象者の家族等に、安否状況等の確認の連絡をした際、「水戸市安心・安全見守り隊」の地域を見守る取組に対し、「安心」や「感謝」、「お礼」の言葉をみなさん口にされています。

※※※今後も引き続き「水戸市安心・安全見守り隊」の取組みへのご協力をお願い申し上げます※※※